

2021年10月

お客様各位

メドトロニック ENT
プレジデント
ビンス ラカーノ

日本メドトロニック株式会社 ENT
ビジネスダイレクター
渡辺 剛史

弊社製品の供給についてのお知らせ

拝啓 平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度の多岐にわたる製品の供給不足につきまして、ご心配とご迷惑をお掛けしておりますことをお詫び申し上げます。

弊社は、耳鼻咽喉科領域の患者さんの治療において医療従事者の皆様から信頼されるパートナーとなることを目指し日々活動しており、患者さんが必要な時に治療を受けられるための活動は、弊社にとって何よりも重要なことです。

昨今の世界中の新型コロナウイルスの感染再拡大により、医療機器産業を含む多くの産業において流動的な流通制約に直面しております。製品供給を安定した状態に回復することは弊社の最重要事項であり、現在、弊社が直面している状況とその対応策について、下記の通りご報告申し上げます。

〈素材、材料について〉

全世界における素材、材料の需要は、多くの産業において新型コロナウイルス感染拡大前のレベルを上回っています。また、他の要因として、異常気象がいくつかの原材料供給会社の供給状況へ影響を与えています。弊社では、これらの原材料供給会社からの素材や部品を安定的に確保すべく幾つかの措置を講じました。

- ・ 産業界のリーダー達と連携し、製造工場における弊社製品へ割り当てる人員、調達能力の増強に努めています。
- ・ 将来の供給リスクに備えるため、他の供給元を模索しバックアップ体制を構築いたします。
- ・ 原材料の代替品とその認証のための人的リソースの確保を進めております。

〈労働力について〉

検査や手術などの医療行為は、新型コロナウイルス感染拡大以前のレベルに戻りつつありますが、医療機器製造部門の従業員の採用や職場復帰は遅延傾向にあります。弊社では、原材料供給会社との連携を強化し、製造能力や労働力、製造プロセスをより効果的に活用するための改善点を特定しサポートしております。

〈輸送、ロジティクスについて〉



空港などの輸送拠点において、コロナ禍において発生した未処理分の物流業務を優先していることにより、一部の国への製品入荷が短期的に遅れています。弊社は、業務プロセス全体を通じて重要な製品の遅延の短縮化に取り組んでいます。また、国内において一部の重要製品については、在庫量に応じて出荷量や出荷時期の調整を行い、適切な供給を維持できるように弊社内での運用管理を強化しております。

患者さんへの安心・安全の提供と製品の信頼性の維持は、弊社の最優先事項です。弊社の全ての関連部門において、上述いたしました現在直面している課題解決に向け鋭意努力しております。

今般発生いたしました供給不足について多大なるご迷惑をお掛けしておりますこと、重ねてお詫び申し上げます。お客様が直面されておられる個別の製品の供給については、引き続き弊社営業担当者へお問い合わせくださいますようお願い申し上げます。ご不便をお掛けし大変恐れ入りますが、ご理解ご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

敬具